

2015年度の現勢調査の実施

2015年度の現勢調査では、全国にいる聴覚障害教職員が448名ということがわかりました。今年度の退職者が24名ということ踏まえれば、昨年度の423名と比較して、25名増えたこととなります。新規採用が22名です。

<全体の傾向>

- 今回の調査により、全国のそれぞれの学校において聴覚障害教職員がいることが明らかになりました。ただ、聾学校には高知県に聴覚障害教職員が在籍していませんでした。
- 盲学校に勤務する聴覚障害教職員もいました。(昨年度同様)
- 聴覚障害教職員全体の70%が教諭でした。昨年度は76%でしたので、微減傾向にあります。
- 定年退職を迎える前に、退職する人は18名でした。
- 40歳未満の教職員が全体の約7割でした。
- 通常の学校に勤務する聴覚障害教職員の数は微増傾向にあります。